

あなたの家は大丈夫？

木造住宅の耐震診断費補助制度

市では、木造住宅の耐震診断費に掛かる費用の一部を補助しています。

補助を受けるには、耐震診断前に申請書の提出が必要です。

対象者

市内に住所があり、現に居住している人

対象住宅

昭和56年5月31日以前に建築（着工）された市内にある木造一戸建て住宅または併用住宅

補助金額

耐震診断に要した費用の2分の1以内で4万円が限度額

※補助金の交付は、補助対象住宅1棟につき1回。

国岡都市整備課建築班（☎62・5895）

将来の年金額をアップ！

付加年金

国民年金の月額保険料15,020円に4000円の付加保険料をプラスして納めると、老齢基礎年金を受け取る際に、付加年金が上乗せされます。

年間受け取り額

2000円×付加保険料を納付した月数

（例）付加保険料を20年間（240月）納めた場合

付加保険料の納付総額は…

4000円×240月＝960,000円

000円

年間で受け取る付加年金額は…

2000円×240月＝480,000円

000円

付加年金を2年間受け取ると…

48,000円×2年＝96,000円

000円

納めた分と同額になります。

3年目からは
ずーっとお得！



＜注意＞

●付加保険料の納付期間が3年未満の場合は、死亡一時金は支給されません。

●付加年金は定額のため、物価スライドはありません。

手続きに必要なもの

年金手帳または基礎年金番号が分かるもの（納付書など）、印鑑

国岡保険年金課高齢者医療年金班（☎62・5332）、海上支所

住民室（☎55・3114）、飯岡支所住民室（☎57・3115）、

千潟支所住民室（☎68・1075）

旭市出会うコンシェルジュ

あなたの出合いを応援

「週末婚カツ！〜再活偏〜」

仕事帰りに、居酒屋で……。

気軽な雰囲気でお会いしましょう。

日時／9月30日（金）午後7時～

会場／旭市内

＜参加資格＞

男性／独身で市内在住の30歳以上の人

女性／独身で30歳以上の人（市外も可）

※本人が再婚希望者、または相手の人が再婚で構わない人限定プランです。

募集人員／男女各10人

参加費／男性5,000円・女性3,000円

締め切り／9月15日（木）

申し込み方法／メールまたは電話で、住所、氏名、電話番号、生年月日を知らせてください。

※定員を超えた場合は抽選。

国岡旭市出会うコンシェルジュ事務局（市民生活課市民生活支援班・☎62・5369）

con@city.asahi.chiba.jp

※内容など変更になる場合があります。

最新情報を、ホームページ（http://www.asahi-shi-dc.com/）で確認してください。

忘れないで！

下水道排水設備工事責任技術者の登録更新手続き

「下水道排水設備工事責任技術者」の資格有効期限が平成24年3月31日の人は、登録更新の手続きが必要です。

手続きをしなかった場合は、資格を喪失します。

受付期間／9月1日（木）～15日（木）

申請場所／千葉県下水道協会事務局

※申請書は登録住所へ郵送。

国千葉県下水道協会事務局（千葉県下水道経営課内・☎043・245・6112）、市下水道課管理班（☎62・5357）

情報満載

「旭撮っておきスポット」を発行

平成21年度から開催している旭の風景写真コンテストの入賞作品などをまとめた「旭撮っておきスポット」を作成しました。

市内の撮影スポット、観光スポットを素晴らしい画像と共に紹介しています。とっておきの撮影スポットは19か所。エリアマップで場所も一目で分かります。

市内の主なイベント情報なども掲載し、四季折々の旭の風景を見ることが出来ます。

規格／ポケットサイズ（縦21cm×横11cm）

設置場所／市・県公共施設、市内各駅舎、直売所、近隣市町の「道の駅」など

国旭市ブランドづくり委員会（企画政策課企画調整班内・☎62・5307）



盛りだくさんの情報をカラーで紹介

9月10日は第51回「下水道の日」です

下水道 生きものすべてのいのちのわ

(平成23年度下水道推進標語)

「下水道の日」は、昭和36年(1961年)に下水道の全国的な普及をアピールするため「全国下水道促進デー」として始まり、その後の下水道に対する認識の高まりなどから、より親しみのある名称とするため、平成13年(2001年)に現在の名になりました。

下水道は、快適で清潔な生活環境への改善、そして川や海などの水質保全のためにはなくては

旭市公共下水道事業の状況

供用開始済面積	167.6ha
供用開始区域内人口(A)	5,872人
接続世帯数	1,365世帯
接続人口(B)	3,470人
水洗化率(接続率) $B / A \times 100$	59.1%

※数値は平成23年3月31日現在のものです。

募集期限／10月31日(月)

下水道に対する理解を深め、下水道の健全な発達に役立つことを目的として全国の小中学生を対象に、絵画・ポスター・作文・標語・新聞・書道を募集します(標語のみ小中学生以外も可)。

くわしくは、問い合わせてください。

下水道いろいろ コンクール

57

接続工事費に対する補助金や利子補給の制度もあります。
下水道課管理班(☎62・5357)

ならないものです。下水道に接続すること、市内の家庭や工場・事業所から排出される汚水は、下水管を流れて浄化センターで処理され、きれいな水となって新川に放流されます。

より良い環境をつくるためにも、下水道整備済区域内の家庭は、早めに接続してください。

被災者支援情報

できました!

新しい被災者住宅の支援制度

新しく創設された「被災者住宅再建資金利子補給制度」は、被災者またはその親族が、金融機関から資金を借り入れて、市内で被災住宅に代わる住宅を建設・購入・補修などを行う場合に、そのうちの100万円以上500万円以下の部分の利子について、一部を市が補助する制度です。

利子補給率

年2.0%(融資金利が2.0%未満の場合はその金利)

利子補給期間

5年間

申問都市整備課建築班(☎62-5895)

手続きは済み了吗?

固定資産税・都市計画税の減免申請

今回の震災により被害を受けた資産に対し、被害の程度に応じて固定資産税・都市計画税を減免しています。まだ減免申請書を提出していない人は、早めに申請してください。

【対象】

- 半壊以上の損害を受けた家屋(取り壊しを含む)を所有する人
- 修理費が取得価格の2割以上掛かった償却資産(廃棄、使用不能を含む)を所有する人

※くわしくは、問い合わせてください。

申問税務課資産税班(☎62-5323)

地域で進めるきれいな町づくり 「秋のゴミゼロ運動」を実施します

ごみの散乱防止と再資源化を推進するため、市内一斉に「秋のゴミゼロ運動」を実施します。当日は、道路や公園などに落ち

問(社)日本下水道協会広報課(☎03・6206・0205)、(株)日本水道新聞社出版企画本部(☎03・3264・6724)

ているごみを集めてください。
日時／10月2日(日) 午前8時～
※当日、午前7時に防災行政無線で周知します。

《注意事項》

- 集めたごみは、缶、ビン、ペットボトル、燃えるごみ、燃えないごみに分け、それぞれ別の袋に入れてください。
- 家庭にあるごみは、絶対に出さないでください。
- 集合場所やごみの集積場所は、

329) 問環境課環境美化班(☎62・5



集めたごみは、みんなで分別